

ごてんば社協だより

ひだまり

子ども食堂特集号

あざみオープンガーデン

季節のお花、バラやハーブなどを楽しみながら
どなたでも御自由にお散歩していただけます。

ピザ・パン焼き体験も！

※数に限りがあります。雨天中止

こどもの居場所

学習支援

(ボランティア「みんなの手」)

毎月第2日曜日：10時～12時

対象
小・中・高校生

子供たちの学習支援に
気軽に参加してください。

お問い合わせ
ボランティアグループ
「みんなの手」

☎0550-87-1202

御殿場市東山855番地の6

気になる方はお気軽に御連絡ください。
皆様の御参加をお待ちしております。

運営をしているボランティア「みんなの手」代表宇野さんは、「あざみオープンガーデン」をいろんな方が来て、交流できる場所、子供たちの中でも世代間交流をできる場所としていきたいとのこと。

また、平日は子供たちの居場所・遊び場として開放され、室内には個室があり思い思いに過ごすことができます。他にも畑にある農作物の収穫や手作りのピザ窯を使ったピザ作りやパン作りを楽しめます。

毎月第2日曜日に小・中・高校生を対象として、学校の宿題や勉強の分からないことをボランティアの方に教えていただく学習支援を行っています。今後はイベントも計画しています。

新たな学習支援・こどもの居場所「あざみオープンガーデン」が開設されました。

市内に広がる子ども食堂

子ども食堂は、子供やその親、地域の人々に対し、無料又は安価で栄養のある食事や温かな団欒を提供するための福祉活動です。

令和5年度に市内に開設されている子ども食堂は、10か所となりました。(こどもの居場所を含む。)

市社協では、職員派遣のほか、寄附の仲介等、立ち上げや運営の支援を継続しています。

活動場所を提供していただける方、子ども食堂を手伝ってみたい方を随時募集中です。市社協への御連絡をお待ちしています。



市内の子ども食堂(こどもの居場所)

名称	開設年月	開催日
はらぺこ食堂	平成30年10月	月1回(土・日・祝日等)
てとてとひろば	平成30年11月	毎月第3月曜日(弁当配布) 月1回シェアパック(食材等)の配布
ウェルカムいちえ	平成31年1月	随時(要相談、予約制)
ポニー食堂	令和4年4月	毎週水曜日・土曜日
トンボ食堂	令和4年6月	毎週水曜日・土曜日
スリーピース Three P's	令和4年6月	平日※定休日の木曜日・祝日を除く。
ささえあい食堂 musubi-結- <small>むすび</small>	令和4年7月	月2回(土日祝日1回・平日1回)
地域食堂 みんなのミナミ	令和4年10月	月1回(土曜日か日曜日)
あ〜ん	令和4年12月	毎週木曜日 相談により随時開催
ボランティアグループ みんなの手	令和5年5月	「あざみオープンガーデン」を毎日開放。 毎月第2日曜日(学習支援)



※詳しくは
市社協ホームページ
を御覧ください。

市内で唯一の飲食店での子ども食堂! / Three P's (スリーピース)



https://www.instagram.com/three_ps/

連絡先

0550-98-9327

御殿場駅近くの飲食店スリーピースさんは、昨年からお店で出しているメニューをお子様(園児から中学生まで)に限り、1食100円で提供しています(数に限りがあります。できれば予約していただく準備がスムーズです)。提供日は、定休日の木曜日・祝日を除く平日、時間は午後3時から午後7時までです。

スリーピースさんは、近年孤食満足に食事を摂れない子供たちへの食育・フードロス等の問題を耳にし、子供たちの笑顔を増やせる方法はないかと考え、まずはやってみよう!という心意気で子ども食堂を立ち上げました。「子供たちが来るのは大歓迎!当店を利用していただき、明日も頑張る気持ちになっていただければ」という思いで活動されています。コロナ禍以降、商売自体にも御苦労があるかと思いますが、太っ腹な気持ちで素敵です!

たまには親御さんも毎日の御飯づくりをお休みして、自分に御褒美をあげてみてはいかがでしょう。余裕のある方はお客様として来店していただき、子ども食堂のバックアップをお願いします。

子ども食堂資金作りとして、ステッカー(1枚300円)を販売しています。こちらにも是非御賛同、御協力ください。

～1人の100歩より100人の1歩～

住民支え合いマップ作り



「住民支え合いマップ」とは、住民同士の関わり合いを線で結んだものを地図にまとめて視覚化したものです。

地域住民に誰が関わっているかを調べ、地域の取組課題を抽出します。支援や介護が必要になっても、住み慣れた家や地域で安全かつ心豊かに生きていけるように住民や関係機関と協力し合いながら、地域福祉の推進を図っていくためのツールとなります。今後住民同士で地域の福祉課題に気づき、共に考えながら町づくりをしていくことが不可欠となっていきます。気になる人への対応策や、地域課題の解決策を見つめるまでが、マップ作りとなります。

近年、市内の地域包括支援センターでは、積極的にマップ作り会議が開催され、きめ細かい地域づくりにつながっています。

今回は地域包括支援センターさくら通りの管轄圏域で、市社協、地域住民等関係者総勢9人で実施しました。住民同士のつながりや課題等を模造紙に記入していったところ、つながりのない人はいませんでしたが、関係性が薄い人や支援が必要な人等を共有することができました。今後の地域づくりにいかしていきます。



今後の地域づくりにいかされます。

地域のみんなで介護予防!! 居場所ふれんどカフェ・なごみの会ごえんで民間活力による通いの場支援事業実施

高齢者の健康づくり・生きがいづくりの更なる推進のため、民間事業者と連携し、地域の通いの場の活性化を支援する事業が実施されました。

9月12日には鮎沢の「ふれんどカフェ」、9月15日には二の岡の「なごみの会ごえん」で活用させていただきました。

内容としては前半に健康運動指導士による体力測定・日常生活チェックを行い、普段から取り入れられる簡単な運動を教えていただきました。後半は民間企業による講座で、今回は(株)明治様による「チョコレートのおいしさと健康」と題して、チョコレートに含まれるカカオポリフェノールや食物繊維について学びました。

参加者は体力測定・講座ともに熱心に取り組みました。運動もバランスのとれた食事も毎日続けることが健康寿命を延ばすポイントであり、通いの場でも様々な情報を提供していくことはとても大事なことでと改めて感じました。

これからも、学んだことをいかして、ますます明るく元気に過ごしていきたいですね。



なごみの会ごえんではチョコレートについて学びました



ふれんどカフェにて体力測定・日常生活チェック

「子ども食堂担い手養成講座」 参加者募集!!

この講座は、地域力をいかし「食」を通して子供の孤立を防ぐために地域で支える仕組みを作る「担い手」を養成することを目的として開催します。

日時 令和5年12月7日(木) 午前10時から午後3時頃まで

会場 市民交流センター「ふじざくら」2階第3会議室
Y M C A 東山荘

対象者 子ども食堂に興味関心のある市民

内容 子ども食堂について
子ども食堂実践報告
フードバンク仕分け・梱包作業体験

受講料 無料

定員 12名 ※先着順

講師 はらぺこ食堂

・御殿場・小山フードバンク協議会

申込み 令和5年11月24日(金)
までに御連絡ください。

申込み・問合せ

社会福祉協議会

電話 (70-6801)



認知症キャラバン・メイト養成研修 受講者募集!!

認知症に対する理解者を一人でも増やし、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指し、「認知症キャラバン・メイト養成研修」を開催します。キャラバン・メイトとは、地域で暮らす認知症の人やその家族を応援する「認知症サポーター」をつくる「認知症サポーター養成講座」の講師を担うボランティアです。

日時 令和5年11月30日(木)

午前9時30分から午後4時15分まで

会場 市役所東館 201~203会議室

対象者 次のいずれかに携わっている(いた)者で、年10回程度を目安に「最低実施回数3回」、「認知症サポーター養成講座」を原則としてボランティアの立場で行える人

「地域福祉の経験者(民生児童委員、地域福祉推進員等)、その他(ボランティア等)、地域包括支援センター、介護従事者(ケアマネジャー、介護職員等)、医療従事者(医師、看護師等)、行政職員(保健師、一般職員)」

「地域福祉の経験者(民生児童委員、地域福祉推進員等)、その他(ボランティア等)、地域包括支援センター、介護従事者(ケアマネジャー、介護職員等)、医療従事者(医師、看護師等)、行政職員(保健師、一般職員)」

「地域福祉の経験者(民生児童委員、地域福祉推進員等)、その他(ボランティア等)、地域包括支援センター、介護従事者(ケアマネジャー、介護職員等)、医療従事者(医師、看護師等)、行政職員(保健師、一般職員)」

「地域福祉の経験者(民生児童委員、地域福祉推進員等)、その他(ボランティア等)、地域包括支援センター、介護従事者(ケアマネジャー、介護職員等)、医療従事者(医師、看護師等)、行政職員(保健師、一般職員)」

受講料 無料

定員 30名

持ち物 筆記用具、昼食、飲み物

申込み・問合せ 市役所長寿福祉課

電話 (83-1463)

介護の日のイベント開催

高齢などにより介護が必要な方の増加の一方、介護にまつわる課題は多様化しています。今回は、例年とは趣向を変えて、関東大震災から百年を迎える今年、もし、火山噴火が起きた時、強い地震が起きた時など、高齢などにより情報の入手が遅れがちな方も、命を守る行動ができるように考える契機になればと、計画しました。

高齡などにより介護が必要な方の増加の一方、介護にまつわる課題は多様化しています。今回は、例年とは趣向を変えて、関東大震災から百年を迎える今年、もし、火山噴火が起きた時、強い地震が起きた時など、高齢などにより情報の入手が遅れがちな方も、命を守る行動ができるように考える契機になればと、計画しました。

日時 令和5年11月10日(金)

午後1時から4時まで

会場 市民交流センター「ふじざくら」大広間

対象者 防災に興味のある方

内容 第一部 講演 御殿場市危機管理課 防災指導員 中村信雄様
第二部 シンポジウム

介護家族や各事業所のケアマネが災害時の問題を話します

参加希望の方は、左記まで御連絡ください。シンポジウムでの事前に質問があれば御連絡ください。

申込み 参加希望の方は、左記まで御連絡ください。シンポジウムでの事前に質問があれば御連絡ください。

問合せ 地域包括支援センター 菜の花
電話 (70-6804)



11月11日は 介護の日

厚生労働省においては、「介護について理解と認識を深め、介護従事者、介護サービス利用者及び介護家族を支援するとともに、利用者、家族、介護従事者、それらを取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進する観点から、高齢者や障害者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施するための日」として、「11月11日」を「介護の日」と決めました。

2023(令和5)年 厚生労働省ホームページ「介護の日について」より